

---

# 遊戯王 ~ Parallel Story ~

ミミック

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

遊戯王「Parallel Story」

### 【Nコード】

N8735Z

### 【作者名】

ミミック

### 【あらすじ】

5Ds・ZEXALとは別の世界―

「No.」と呼ばれるカードを遺し、行方不明となった恩人。二人は恩人の手がかりを求め、様々な困難に立ち向かう―

初投稿です。

低クオリティ、不定期更新ですがよろしく願います。

## プロローグ（前書き）

初めまして。

ミミックです。

初の遊戯王作品なので、ミス等目立つと思いますが、応援お願いします。

## ブローグ

とある豪邸

四人の人影があつた。

長身の青年、小柄な少年、二人を心配そうに見る少女。そして、贅肉をゆらし怒りをあらわにしている景気の良さそうな男

「あんたの悪事はもうマスコミに広めた。どうあがいても、終わるだ。」

小柄な少年はけらけらと笑いながら男を挑発する。

「……何故だ！何故そんな忌まわしい小娘を庇う！」

男は唾を散らして怒鳴った。長身の男は、淡々と

「それが、今回の仕事だからだ。」

と言った。

凍てつくように寒い、午前2時ごろの出来事だった。

**第1話：悪党よりも悪党で（前書き）**

今回デュエル無しです。

あれ？入れるつもりだったのになあ…

## 第1話：悪党よりも悪党で

とある豪邸

少女、緋色かなめは疲れていた。

その原因は

「おいっ！飯はまだか！！」

と贅肉を震わせ怒鳴っている、成金なりかね 金造きんぞうという彼女の養父である。

彼は元々緋色家の経営する会社の幹部にであり、かなめの父が行方不明になった後社長の座を乗っ取り彼女を引き取った。

彼は彼女の親族がいないのを良いことに、昼夜彼女をただ同然で働かせ、時には虐待をしている。

自殺。

まだ幼い少女にそう考えさせるには、十分な環境だった。

「はあ……」

仕事の終わった夜、彼女の机にはナイフが置かれていた。

「お父様、お母様」

最愛の二人を想い、喉元にナイフを刺そうとしたとき、

「痛っ！」

別の声が出たかと思うと、ナイフの刃を掴み、喉元寸前のところで止めていた。

「あ……あなたは……？」

と、言うとは年にしては小柄なその少年は

「雑賀 奏太……探偵さ」

と言って、何が面白かったのか、けらけら笑っていた。

「……探偵さんが、なんの用ですか？そもそも、どうやって中に？」

「僕の相棒がここの警備を引き付けて、その間に君のところに来た。後、なんの用かってーと、君のお父さんから、娘を助けて欲しいって依頼が来てね。警察は、しょーこぶじゅーぶんって動かないらしい。ホント警察ってのは…」

彼は愚痴を言っているが、かなめの耳には入らなかった。父は自分の事を守ろうとした…そのことで彼女は頭が一杯だったのだ。

「じゃ、早速ずらかりますぜ！」

一通り愚痴を終えた奏太は、かなめの手を掴んだ。

「で、でも出口はすごい鍵がかかって…」

「セキュリティのこと？おいおい、俺達がどうやって侵入したと思ってるんだい？んなもん、ハッキングして壊したよ。」心配するかなめにドヤ顔で言う奏太。

「ハッキング？…本当に何者なんですか？」

「だから、ただの探偵だって！」

屋敷を脱出した奏太とかなめ。

「おーい、銀さーん」

奏太が大声で呼びかけると、

「その呼び方止めるって」

と、いかにも探偵だ、

という感じの服を着た男があらわれた。

「依頼の人物と証拠は？」

「バツチリっす！」

冷静に聞く男と、元気な奏太。二人の温度差に戸惑っているかなめに

「君が、緋色かなめか。俺は四条銀次。君の父親から依頼を受けた時、彼から手紙を預かっている。」

と、言いかなめに手紙を渡した。直後…

「ぜえ…ぜえ…まで！」今回の依頼上での要注意人物、成金金造があらわれた。



「こんなことをして…ただですむと思うなよ!」「こんなこと?」  
興奮する金造に、あくまで冷静な銀次。

「とぼけるな!うちの警備員、セキュリティをひとつ残さずボロボロにしゃがつて…!犯罪だ!

「犯罪…ねえ。お前がしてきた悪事の数々に比べれば、可愛い物じゃないか。」

「なんの事だ…!!」

「はいはい!証拠ならあるよ」

二人の会話に割り込む奏太。

「あんたの部下から聞いたよ。不正献金、使い込み…後、家政婦の皆さんから、かなめちゃんへの扱いも聞いたよ。あんた、人望ないねえ…」

証拠をつき出され、絶望する金造。

「な…何故だ!何故お前はこんななんの足しにならん忌まわしい小娘を助ける為にここまでする!」

銀次は、多少呆れながら、

「それが…俺の仕事だからだ。多少無理してでも父親…依頼主の要求には答えねえとな。」

と、言った。

「まあ、お前の言うことも一理ある。確かに俺らのやった事は犯罪だ。」と、言い

「デュエルだ。お前が勝ったら俺らを警察につきだすと良い。お前が負けたら、警察へ…どうだ?」

「デュエル…だと?良いだろう。貧民ごときが、思いしると良い!」

「そうか…なら…」  
銀次が不敵に笑い、  
「デュエル！」  
闘いが、始まった。

## 第1話：悪党よりも悪党で（後書き）

すみませんでした…

途中ノリノリで書いていたらいつの間にか遊戯王じゃなくなって…  
急いで展開修正したら、なんと いう 超 展 開  
一応ここでデュエルを挑んだ理由は次話で描写  
します。

## 主要な登場人物 1（前書き）

とりあえず、主な登場人物です。

この話の設定は仮面ライダーWをかなり参考にしております。

## 主要な登場人物 1

四条 銀次 （しじょう ぎんじ）

性別：男

年齢：21

本作品での主人公。

12歳のとき、とある理由で家族に見放される。途方に暮れていたところを雑賀 仁朗に拾われる。基本的になんでもこなす高性能お兄さん。

ハードボイルドを気取るが、奏太達に振り回されボロが出ることが多い。少し変わった趣味をもつ。

使用デッキ

### 【悪魔＋エクシーズ】

雑賀 奏太 （さいが そうた）

性別：男

年齢：16

雑賀 仁朗の息子であり、父の情報網を受け継ぎ 探偵業では主に情報収集をする。

オタク趣味を持っていて、よく謎発言をしている。

見た目は背が低く女の子っぽく（というより男の娘）一目で男と分かったのはかなめくらい。

銀次を兄のように慕っていて、「銀さん」と

某侍漫画のような愛称で呼んでいる。

使用デッキ

### 【トークン】

緋色 かなめ （ひいろ かなめ）

性別：女

年齢：12

大企業「緋色カンパニー」の一人娘。

両親が行方不明になり、成金家の養子になる。  
虐待と労働に嫌気が差し、自殺を図ろうとしたところ奏太に救われる。

幼い時から苦勞しているのも、大人びた性格で、銀次、奏太の暴走を止めたりすることも。

洞察力も鋭く、奏太を

一目で男と見抜いた。家事の腕は一級品だが、デュエルの腕は発展途上。使用デッキ

【スターダストドラゴン】

雑賀 仁朗（さいが しろう）

性別：男

年齢：41

奏太の父親であり、

「No.」のカードを二人に遺した張本人。（5DSの雑賀とは無関係）

行方不明になる前は裏社会の情報屋を営んでいて、多数の人物を破壊させていた。せめてもの償いとして 身寄りのない子供を養っていた。

ある日、デュエルモンスターズの脅威に気がつき、特に才能のある二人に カードを託し、行方をくまらず。

## 主要な登場人物 1（後書き）

銀次 鬼柳（満足町長ver）

奏太 バカテスの秀吉

かなめ 遊戯王TFの瀬良あゆみ

仁朗 まんま5Dsの雑賀

容姿のイメージです。

質問、間違いなどありましたらお願いします。  
次回は本編です。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8735z/>

---

遊戯王～Parallel Story～

2011年12月27日20時50分発行